

令和4年度で終了した連携・共同事業

提案の内容（事業名）	地域の観光資源を活用したプロモーション事業に関する連携
関係府省	国土交通省
成果・終了理由等	<p>（これまで実施してきたことによる一定の成果等）</p> <p>自治体、観光関係団体、民間企業等（交通事業者含む）が広域且つ機動的に連携し、海外に向けて魅力ある地域の観光資源を海外に発信したことで、訪日外国人来道者数は、東日本大震災の発生した平成23年度は前年を下回ったものの、その後7年連続で過去最高を更新するなど順調に推移し、平成30年度は、中国や韓国などアジア圏の北海道人気や国際線の新規就航・増便なども追い風となり、前年比11.6%の増となる312万人を記録した。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>（連携共同事業を終了する理由）</p> <p>北海道では、平成25年度に「北海道観光のくにつくり行動計画」及び「北海道外国人観光客来訪促進計画」を策定し、令和2年度を目途に訪日外国人来道者数を300万人とする目標を掲げてきたが、平成27年度には208万人に達し、目標を500万人に上方修正。平成30年度には312万人を記録して、当初目標を達成したことに加え、DMO制度の創設やJNTOの地域支援体制強化など状況が変化していることから、事業を終了することとなった。</p>